

開講年度・学期	2017年度・後期	授業形態	講義
科目名	行政学	科目ナンバー	JAPOL2208
英語表記	Public Administration	担当教員	手塚 洋輔
単位数	4		

### 科目の主題

行政学と現代日本行政の概説

### 授業の到達目標

- ①行政学の基本的な分析視角を活用できるようになる。
- ②国・自治体で実践されている制度とそのメカニズムを説明できるようになる。
- ③受講生自身が現実の行政活動を調査・分析できるようになる。

### 授業内容・授業計画

行政学は、民主主義の世の中にあつて、選挙で選ばれていない人々（≒職業公務員）による公的な集団活動の役割とそのメカニズムを観察し説明することを目的としている。そこでは、(1) 選挙で選ばれた人々（≒政治家）との関係、(2) 政府という大規模組織を管理運営するしくみ、(3) 社会の津々浦々で繰り広げられる行政サービスと政策的介入の実像、さらに(4) 国と地方自治体が重層的に活動するなかで問われる政府間関係といった諸点が課題となる。この授業では、これら4つの視点を念頭に、組織・人事・法制・財政という基本的な行政資源にしたがってテーマを設定し検討を進める。

第1回	ガイダンス
第2回	政府のかたち——国と自治体
第3回	政府の仕事——政策課題
第4回	政府の動き——官僚制組織
第5回	政府の統制——執政
第6回	行政と行政学の展開 (1) ——近代国家
第7回	行政と行政学の展開 (2) ——政党政治と行政
第8回	行政と行政学の展開 (3) ——福祉国家
第9回	行政と行政学の展開 (4) ——NPM とガバナンス
第10回	中間整理・補論 第2回～第9回
第11回	行政組織の設計と作動 (1) ——中央府省の組織
第12回	行政組織の設計と作動 (2) ——内閣と首相
第13回	行政組織の設計と作動 (3) ——自治体組織
第14回	行政組織の設計と作動 (4) ——官と民の組織
第15回	中間整理・補論 第11回～第14回
第16回	公務員集団の管理と運用 (1) ——公務員制度
第17回	公務員集団の管理と運用 (2) ——政官関係
第18回	公務員集団の管理と運用 (3) ——国家公務員
第19回	公務員集団の管理と運用 (4) ——地方公務員
第20回	中間整理・補論 第16回～第19回

第 21 回	政策決定と実施活動 (1) ——法令の企画立案
第 22 回	政策決定と実施活動 (2) ——首相主導の企画立案
第 23 回	政策決定と実施活動 (3) ——国の支配と分権改革
第 24 回	政策決定と実施活動 (4) ——政策実施と第一線職員
第 25 回	中間整理・補論 第 21 回～第 25 回
第 26 回	財政運営と予算 (1) ——財政の機能
第 27 回	財政運営と予算 (2) ——予算編成
第 28 回	財政運営と予算 (3) ——地方財政
第 29 回	財政運営と予算 (4) ——評価と監査
第 30 回	まとめ

#### 事前・事後学習の内容

事前に配布するレジュメに記載する予習課題に取り組むとともに、適宜復習する。

#### 評価方法

定期試験 (100%)

受講者数によっては授業参加状況等によって加点することがある。

#### 受講生へのコメント

具体的な進め方は初回の授業で説明するので、必ず出席すること。

毎回「行政 (学) をよく知るために」と称して、ノンフィクション作品などを紹介するのでぜひ挑戦してほしい。

#### 教材

伊藤正次・出雲明子・手塚洋輔『はじめての行政学』有斐閣, 2016 年

#### その他

#### 履修可能最低年次

2 年次生以上